

経営方針と対処すべき課題 (有価証券報告書より)

1 目指す姿と数値目標

企業理念

社員と企業の「革新と成長」を通じ、人と社会と地球環境に貢献する

売上高
6,000億円営業利益
520億円ROE
9.5%ROIC
13.0%

2 中長期の経営戦略

1. BEV用電池開発

本田技研工業との合併会社を活用した高容量・高出力リチウムイオン電池開発と生産供給体制整備

2. 既存事業の収益力強化

付加価値創出と収益性改善、国内産業電池電源事業の優位性強化、中国事業見直しと地域戦略転換

3. DX・新規事業推進

事業構造転換を可能にするDX推進と社会課題解決に貢献する新規事業創出

3 対処すべき課題

① カーボンニュートラル対応

- ・電気を蓄える・使う技術の更なる革新
- ・技術の社会インフラ実装・運用の推進
- ・エネルギーマネジメントと資源循環への展開

② 自動車電池事業

- ・需要変動への対応と在庫削減の両立
- ・原材料価格の適正売価反映
- ・中国事業の抜本的見直しとASEAN強化

③ 産業電池・リチウムイオン電池

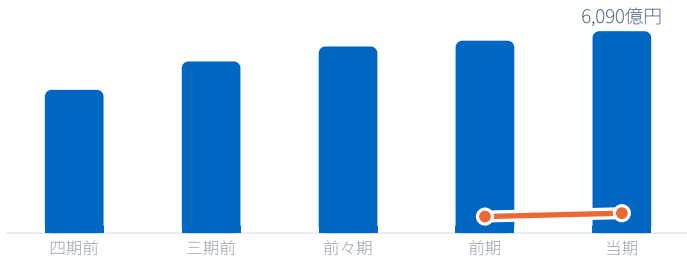
- ・常用分野の長期社会インフラビジネス拡大準備
- ・非常用分野のサービス事業化と付加価値提供
- ・BEV用電池の高容量・高出力化と増産体制構築

面で使えるポイント

- ・Vision2035に向けた第六次中期経営計画で、2026年3月期売上高6,000億円を目指す事業構造変革
- ・本田技研工業との合併によるBEV用電池開発で、モビリティと社会インフラビジネスを拡大
- ・カーボンニュートラル潮流を時代の変節点として捉え、エネルギー資源循環まで視野を広げる

証券コード 6674

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,090億円営業利益率
9.9%財務健康度
49点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 63.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,091万円

電気機器内 9位/225社

平均年齢
52.1歳

電気機器内 3位/225社

平均勤続
26.4年

電気機器内 2位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ジーエス・ユアサ コーポレーション【6674】：株価・

